

平成31年度国立研究開発法人土木研究所交流研究員の受入れについて

国立研究開発法人土木研究所では、平成31年度の交流研究員受入れ募集（第2回）を行います。

交流研究員制度は、国内の他機関に所属する職員等を土木研究所に受け入れる制度であり、土木技術水準の向上や、土木研究所と派遣元双方の業務の質の向上に資することを目的としております。土木研究所は研究活動を通じて交流研究員の指導を行います。

申請手続き及び受入れ可能な課題は下記の通りです。

記

- | | |
|------------|--|
| 1. 受入開始日 | 平成31年5月1日以降 |
| 2. 受入れ期間 | 6ヶ月以上・2年以下（最長3年まで延長する場合有り） |
| 3. 申請締切日 | 平成31年3月29日（金）まで。 |
| 4. 応募資格 | 経験年数4年以上（修士の場合2年以上）の職員等を対象とします。 |
| 5. 受入課題 | 「平成31年度交流研究員受入れ（第2回）課題」のとおり。 |
| 6. 受入費用 | 受入れに要する費用（給与、旅費等）は申請機関の負担とします。 |
| 7. 申請 | ホームページに掲載している以下の書類に必要事項を記入のうえ申請願います。
・交流研究員受入れ申請書（様式－1）
・交流研究員人事記録（別紙）
※様式掲載 URL
https://www.pwri.go.jp/jpn/employ/ukeire/index.html#02
※申請書類にご記入いただいた個人情報については、交流研究員受入れ事務以外の目的で使用することはございません。 |
| 8. その他 | ・受入れ決定は4月中旬～下旬頃の予定
・受入れ課題名等は現時点での予定のため変更になる場合があります。
・一つの研究チームに希望者が集中した場合等は、調整させていただく場合があります。
・民間会社等から交流研究員を受け入れた場合、交流研究員の申請機関は受入れチーム等における契約の相手方となることができません。このため、受入れチーム等における業務発注等の入札等に参加できませんので予めご了承ください。（受入れ期間中のみ） |
| 9. 提出・問合せ先 | 国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 西村
〒305-8516 茨城県つくば市南原1番地6
TEL：029-879-6751 FAX：029-879-6752
URL：https://www.pwri.go.jp/ |

平成31年度交流研究員受入れ課題調査表（第2回）

No	グループ名	チーム名	受入れ期間	課題名	課題の内容
1	地質・地盤研究グループ	土質・振動チーム	平成31年5月1日 ～ 平成33年4月30日	構造物への影響を考慮した液状化判定法に関する研究	液状化判定法の高度化を図るための、試験法の開発、要素試験、模型実験、現地調査、数値解析等を実施する。
2	橋梁構造研究グループ		平成31年5月1日 ～ 平成33年4月30日	AIへの導入を目指した計画的な維持管理のための疲労亀裂の評価法に関する研究	鋼道路橋の疲労に対して、AIを活用した損傷部位・程度に応じた診断ロジックの構築、実験、解析等による疲労耐久性評価を踏まえた維持管理手法の検討を行う。
3	橋梁構造研究グループ		平成31年6月1日 ～ 平成33年3月31日	液状化等により被災した既設橋基礎の性能評価と対策技術に関する研究	既設橋基礎について、液状化等の影響により被災した実橋梁に対する分析等を通じて、損傷メカニズムの解明、性能評価法の検討及び対策技術に関する検討を行う。関連して、既設橋基礎の耐震性に関する実験や現地調査を行う。